

平成 26 年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	市民が「考えて・支えて・創る・外出支援」応援団		
実施団体名	特定非営利活動法人かめかめ福祉移送		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	216,759 円	市の負担額	168,000 円
①事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。 バス路線の廃止等に伴い生活交通や福祉交通の移動手段が確保できていない 地域で、最適な移動サービスを「考え・支えて・創る」ための、移動サービスの種類・移動サービスの実態・移動サービスの制度・移動サービスの実践事例・移動サービスの立ち上げ等を出前講座や研修会及び実証運行の実施を通して、住民が自ら住み慣れた地域での移動問題を解決するしぐみを応援する。			
②事業の成果 *平成 26 年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。 移動問題を抱えている地域住民に移動サービスの支援をすることで、 地域住民の自らの、移動サービスの企画立案や移動サービスに特化した団体設立や事業企画の具体例の出現による成果としますが、主体となる市民、町内会をコアとする団体が団体設立や事業企画の機運に至るまでに達していないが、到達までのアプローチに至る為の出前講座や実証運行の実施は計画通り成果を達成している、しかしながら、生活交通に対する意識の低迷は深刻な実態が判明しており、住民主導の移動支援を考えるムードづくりを根強く展開する必要があると感じた。			
*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。 なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。			
			85 点
③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。 生活交通の移動の足を奪われている、地域の移動困難者を地域で支えるという共助、互助の意識を、地域ケア会議や地域包括支援センターを中心に共有して協働の展開をすることが必要であるが、地域包括支援センターの問題意識が重要なキーワードとなること、今後の課題になった。			

⑤事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
5月11日(日) 13.00~15.00	玉島南浦地区における出前講座の説明会 1.出前講座デモを、町内会会長及び役員対象におこなった。	玉島南浦公民館	1名	南浦町内会役員 3名
7月26日(土) 19.00~21.00	出前講座「移動サービスってなに」 出前講座 1. 移動ボランティア「穂井田らんらん」の概要説明 2. 富地区移動サービス計画について	玉島富公会堂	2名	富地区担当 役員 15名
9月6日(金) 10.30~11.30	平成26年度第2回倉敷市地域公共交通会議地区会議の傍聴 内容「イトーピア団地コミュニティータクシー試験運行について」	倉敷市市役所 3F 水道局会議室	2名	
9月20日(土) 19.00~20.00	出前講座 1. 移動ボランティア「富らんらん」の実証運行の説明会	玉島富公会堂	2名	富地区住民及び 担当役員 22名
10月7日(火) 13.30~14.10	真備町呉妹地区ケアマネ交流会の 出前講座 講義 1.移送サービスの仕組み 2.「移動ネットおかやま」の経験談	真備町公民館 呉妹分館	1名	真備地区ケアマ ネ・民生委員 他 19名
4月1日から 3月31日	移動ボランティア「穂井田らんらん」実証 運行期間4月1日から3月31日 51運行	玉島穂井田地区～ 玉島支所まで 9kmの運行	45名	穂井田地区 住民 82名
10月1日から 11月30日	移動ボランティア「富らんらん」実証運行 運行期間 10月1日から11月30日 2運行	玉島富地区～ 玉島支所まで 9kmの運行	2名	富地区住民 6名
2月7日(土) 13.30~16.30	市民が「考えて・支えて・創る・外出支援」 公開シンポジウム	倉敷市玉島市民交 流センター 会議 室	11名	参加者 48名
2月8日(日) 14.00~15.00	出前講座「移動サービスってなに」 出前講座	玉島柏島平尾公会 堂	1名	栢島地区住民 44名

2月15日(日) 10.00~11.30	玉島乙島小地域ケア会議 福祉移送サービスについて	玉島乙島コミュニ イティ	1名	乙島地区住民 25名
-------------------------	-----------------------------	-----------------	----	---------------

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費, 受講料など)	50000	14,100	実証運行ガソリン代
会費からの繰入金	51000	34,659	
その他	77000	0	
市補助金	199000	168,000	
合計	377000	216,759	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)	22000	18,748	実証運行運転者報酬
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	0	0	
	謝金 (講師等に支払うもの)	40000	77,959	セミナー講師謝礼
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	50000	20,720	講師交通費
	消耗品費	5000	28,192	プリンタートナー他
	印刷製本費	60000	29,976	講座テキスト・案内パンフ
	通信運搬費	5000	5,138	切手
	保険料	0	0	
	使用料, 賃借料	40000	6,237	レンタル機器・会使用料
	委託料	0	0	
	手数料		512	
	小計	222000	187,482	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費	20000	29,277	実証運行運転者報酬
	食糧費	58000	0	
	その他	77000	0	
	小計	155000	29,277	
合計	377000	216,759		

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。